

玉本なるみ

です



連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2022年9月①号

保育園から悲痛な叫びの声・・・

2021年度の決算は4億円の黒字でした。

財源不足を強調してきた京都市ですが、2021年度の決算の概況をみると、なんと**実質4億円の黒字**。しかも、急いで返済する必要のない187億円も返しての黒字です。

2022年度の予算は、厳しい財政状況だからと、**民間保育園の補助金を全体で13億円も削減**しました。その結果、京都市はどの保育園で働いても、経験年数に応じて、ほぼ同じ賃金が保障される仕組みでしたが、大事な仕組みを壊し、保育園によっては、今回の補助金カットで数百万円～数千万円の補助金のカットされ、**夏のボーナスがカット**された保育園や**定期昇給をストップ**せざるを得ない保育園もありました。



コロナ禍で、保育園は感染者が出たら、保育園自身がPCR検査の必要な方を調べ、検査キットも配るなど、ご苦労されています。先日は保育労働者の皆さんから、**悲痛な叫び**のようなお手紙が何通も届きました。

保育現場で必死に働き、子ども達の発達や保護者の就労などを保障してくれている保育士さん達を苦しめているのはほんとに許せません。

これから始まる9月議会では、市民へ不安をあおり、福祉施策後退に突き進む市長に対して、徹底的に議論していきます。

岸田内閣 許せないことだらけ・・・

安倍元首相の国葬は、約2億5千万円＋警備費用はいくらかわかるかわからない。しかも、国会で議論もなしに強引に強行しようとしています。

旧統一協会と自民党政治のつながりの強さには唖然とさせられます。

危険な原発を新增設？！ 脱原発社会の実現こそ求められているのに、老朽原発の再稼働どころか、新增設するなど言い出していますが、**世界の恥**です。暴走を止めなくては！

つぶやき：「へいわ と せんそう」

ロシアによるウクライナ侵攻は、テレビの映像などで、戦争の無残さが放映され、子ども達も心を痛めています。「なんで戦争するの？」「どうやったら、終わるの？」と子ども達に聞かれる方もおられると思います。

そこで、いいなと思う絵本を紹介します。谷川俊太郎さんの文とNoritakeさんのとてもシンプルな絵です。戦争の悲惨な絵や言葉ではなく、平和な社会と戦争の社会とが対比されている絵が続きます。そして、最後は赤ちゃんの絵。もちろん、赤ちゃんは同じ絵で、それがどういうことかを子どもに語りかける絵本です。



アンテナ

綾部市会議員選挙

8月28日投票で、綾部市会議員選挙がありました。綾部市は27年前に3年間だけ住んでいた街です。夫の仕事の都合で、家族全員で引っ越し、私は当時綾部協立病院の在宅医療部に転勤して、訪問看護で綾部市内を走り回っていました。

とにかく、働いていた病院の仲間や地域の方々が、とても優しく良くしていただき、環境も良く、大好きな街となりました。

そんな綾部の市会議員選挙があったので、共産党の候補者の応援に行きました。3人の方がみごと当選されましたが、その一人吉崎あつ子さんは、最初の候補者発表は、夫の久さんでした。しかし、発表後、病気がわかり、治療のために立候補を断念せざるを得なくなり、急遽、妻のあつ子さんが、立候補することになりました。共産党の議席を失うわけにはいかないと久さんが出て欲しいと話されたとのこと。そしてその意志を受け継ぎ、みごと当選されたのですが、投票日当日の午後久さんは亡くなりました。3人揃っての「万歳」は躊躇していたら、娘さんが「眠っているお父さんに聞こえるように大きな声で万歳をしてください」と言われたとのこと。で、みんなで、万歳をされたそうです。涙なしには聞けない勝利の万歳です。

来年4月は京都市会、府会の選挙です。市民の切実な声を届ける議席として、絶対に守る決意です。



前列左から、井田かよ子、吉崎あつ子、塚崎たいし氏

